

鹿寿苑だより

第61号



『住みなれたふるさとで
快適な老後を過ごしたい』

とても暑い暑い夏でしたが、それでも暑さの中、そうめん流し、花火大会などいろんなことにチャレンジした夏でした。

社会福祉法人鹿南福祉会 鹿寿苑

〒929-1601

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部56番地

TEL (0767) 72-2600 (代表)

FAX (0767) 72-3032

E-mail : jimur@rokujyuen.com

URL : <http://www.rokujyuen.com>

発行日：平成30年10月25日（第61号）



- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ 第二鹿寿苑
- ・ グループホーム
- ・ デイサービスセンター
- ・ 訪問入浴ステーション
- ・ 短期入所生活介護センター
- ・ 居宅介護支援事業所
- ・ 配食サービスセンター

【7月】鹿寿苑夏祭り



7月21日（土）今年も恒例の夏祭りが行われました。

例年にない猛暑に、会場には昨年以上にテントを張り、ミストシャワーや氷柱、冷たいお絞りで万全な熱中症対策を取り開催しました。

中能登中学のブラスバンド、たんぽぽ保育園の可愛い踊り、上田真由美フラメンコクラブ様によるフラメンコ、おなじみの宿谷様のバルーンアート、バンド演奏で楽しんでいただき、大いに盛り上がりました。

お陰様で事故無く無事に終わることができました。ありがとうございました。

【7月】介護者交流会

7月30日（月）中能登町主催の介護者交流会が第二鹿寿苑で開催されました。

自宅で家族の介護をされている方や介護を終えた方などが集まり、第二鹿寿苑職員による「オムツのあて方」の講習を熱心に受けられました。

その後、介護を経験された方の貴重なお話し、在宅介護における不安、介護を通して感じた思いなどをそれぞれ話されました。

交流会を通して、色んな介護の形があるのだなと感じながら、参加者皆さんの交流がさらに深まった会でした。



【8月】中能登民謡会

8月23日（木）中能登民謡会の皆様による唄と踊りがありました。

利用者の皆様は、花笠踊り、越中おわら、ソーラン節など知った曲も多く、リズムを取りながら口ずさんでいらっしゃいました。最後は、炭坑節の踊りの中、全員で合唱しました。

三味線の生演奏と踊り、久しぶりに大きな声で歌ったりと、楽しい時間を過ごしました。



【9月】中能登町敬老会

9月23日（日）スポーツセンターろくせいで行われた中能登町敬老会に、第二鹿寿苑の入居者様数名が出席しました。

余興を見ながら会食を楽しんだり、地域で顔見知りの方々と久しぶりに会い、感極まる場面もありました。「知った顔の人らと会われてよかった。また来られるなら来たい」と喜んでおられました。



会長表彰受賞者



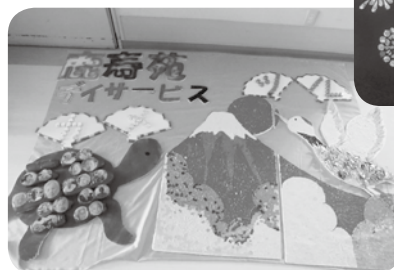
今宮介護員

松永介護員

今回は今宮介護員、松永介護員が表彰されました。代表で今宮介護員より、地域の皆様、上司、同僚、家族の支え、そして何よりもお年寄りの笑顔に支えられて福祉の仕事が続けられたことに感謝を述べ、この受賞を励みにこれからも自らの専門性をみがいていくことを誓いました。

またボランティア団体として、長年鹿寿苑へシーツ交換や喫茶のお手伝いに来られている、ビハーラかしま様、鹿島更生保護女性会様が受賞されました。

入居者・利用者による 創作出展



特別養護老人ホーム、第二鹿寿苑、グループホームの入居者、デイサービスの利用者が創作した作品や、創作の様子を写真を出展しました。来場された方から「素敵に仕上がりましたね」「今年は大作でしたね」とお言葉をいただきました。

その後は、苑内に展示し皆様に楽しんで頂いています。

キャラバンメイト

キャラバンメイトは地域の方への認知症の理解を広げるために活動しています。当苑からも2名の職員が参加し「認知症〇×クイズ」を行い、子どもからお年寄り、現役で介護の仕事をしている方など、幅広い方々がクイズに挑戦しました。



ご意見箱より

(平成30年5月～8月)

◎特別養護老人ホーム◎

▽面会に来たら、本人から職員に叩かれたと聞いた。事実なのか確認したい。

▼職員に確認したところ、介助の途中で手が当たってしまい、その場で謝罪したという事実がありました。再度、丁寧な介護を心掛けるよう職員に周知しました。

◎居宅支援◎

▽サービス利用中に状態が悪いと職員から連絡があり、デイサービスへ行ったが、ケアマネジャーの対応が冷たく感じた。

▼緊急時で慌てていたこともあり、不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後は、緊急時であっても冷静に対応します。

◎デイサービス◎

▽一日楽しく過ごせたのか、にこにこの笑顔で帰ってきていました。ありがとうございます。

▼お褒めの言葉をいただきありがとうございます。

★お寄せいただいたご意見・ご要望は「サービス向上の賜り物」として職員一同、改善に努めて参ります。
鹿寿苑 施設長



泉流日本舞踊様

9/17～20日の4日間、デイサービスの敬老会が行われました。泉流日本舞踊や三条流の会の皆様が、踊りを披露して下さいました。また、職員による歌や踊り、パントマイムでは、沢山笑って、楽しい時間を過ごしました。



三条流の会様



今年99歳を迎えられた
中井ふさこさんにくす玉を
割って頂きました



★パントマイムは大爆笑★



第二鹿寿苑

T2さんをゲストにたくさんの歌をご家族と一緒に歌い、楽しみました。



浪花あ～節だあ
よお～♪



ジュースやお酒など、好きな飲み物を選んでお弁当を食べました。

沢山のご家族の参加もあり、会話も弾み、皆さんのいい笑顔が見られました。これからもお元気で、お過ごしください。



かんぱ～い!!





百寿



百寿



皆さん、祝って
下さって
うれしいです



家族会赤島会長より、代表して岩見ちよの様へ記念品が贈られました。

会ではご家族と一緒に、職員のダンスをご覧になったり、歌を歌ったり、思い出の写真がスクリーンに映し出されると、「私、映っとるわ」と嬉しそうに会話される楽しげな様子が見受けられました

皆さま、おめでとうございます。これからもお元気で！

グループホーム



米寿

原田恵美子さま



特養と合同で敬老会を楽しんだ後、ご家族と一緒に職員手作りのお弁当を囲んで和やかに、お祝いしました。

米寿の原田様を囲んでみんなで記念撮影をしました。



特別養護老人ホーム

特養は、開設して27年になります。建物は決して新しくはないのですが、来苑された方からは、「明るいですね」とか「そんな年数が経っているとは思えないですね。」と、言っています。開放的で緑に囲まれた気持ちの良い環境です。



朝の会



そのような環境の中で入居者の方はゆったりと過ごされています。心豊かに日常生活が送れるように毎朝「朝の会」を行っています。一日の始まりを感じながら、言葉遊びや軽体操等で関わりを持つ事でコミュニケーションが図られ、入居者の方・職員ともに笑顔が絶えず活気であふれています。

生け花



隔週木曜日に開催される習字や生け花クラブの先生を始め、毎日のようにボランティアの皆さんが来苑されることで、地域の方とのつながりを深めています。また、季節を感じてもらうために創作活動や前に広がる運動公園の散歩、苑外ドライブにも出かけています。

介護・看護の専門職が一人ひとりの価値観を尊重し、その方のできることを活かした介護を行い、看取りとなる最期の時までその人らしく「鹿寿苑で過ごせてよかった」と言って頂けるようにご家族と入居者の方のご希望に寄り添った支援を行っています。

習字教室



家庭菜園

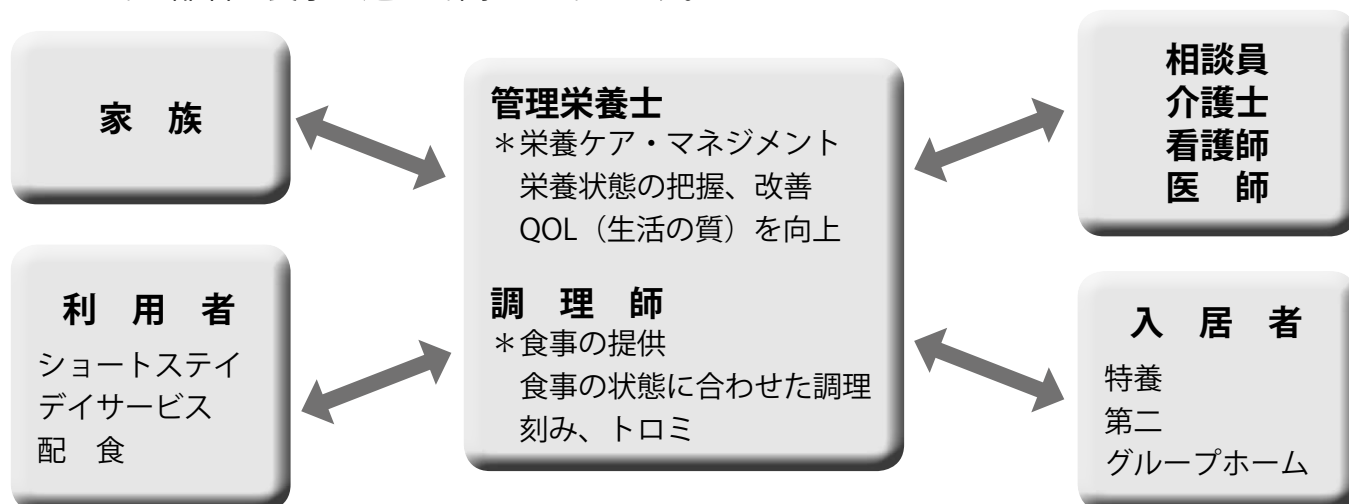


創作活動



栄養通信

栄養部門では特養、ショートステイ、第二鹿寿苑、デイサービス、配食サービス、グループホームの全ての部署と食事を通して関わっています。



- ◇入居者・利用者様と積極的に関わり、嗜好等を把握
- ◇食事介助や体重測定等を通し、身体状態も把握
- ◇連携会議により、飲んでいる薬、精神状態、食事内容、活動量の情報を共有
- ◇嗜好、薬による食べられない食材の把握
- ◇噛む、飲み込むことの困難な方の食事の工夫
- ◇介護皿、介護スプーンの使用
- ◇「栄養講座」
- ◇毎月の行事食・入居者様の誕生日にケーキでお祝い



栄養講座



食事支援についての座談会・試食会

その人らしい生活を継続するために、食事提供には個別対応が求められます。そのためには多職種連携が必要不可欠であると感じています。咀嚼力・嚥下等の低下、認知症による食事トラブル、麻痺などの身体機能低下等、状態に合わせ対応していく必要があります。

食事面からどのように支援していくか、ご本人、ご家族や多職種と相談しながら食事内容を検討し、スタッフ全員が出来るだけ入居者・利用者の皆さまと接する時間を作り、実際の声を聴くように心がけています。

「この前のうどんおいしかった。今度はいつ出てくる?」「今、あの魚がよく獲れるみたいやから食べたい。」という言葉に、次は何を作ろうか、今度の行事食はこんなものを取り入れようと、皆で話し合っています。直営の強みを活かし、自分達で出来ることを考え、工夫し入居者・利用者様の笑顔や「おいしかった」の言葉にやりがいや感謝を感じ仕事をしています。



私が題字を書きました

デイサービス利用者

村田 正敏様



職員を手招きで呼んでは、大好きな山の話などを陽気に話して下さる村田さんです。
題字をお願いしたら「まいこと書けん」と苦笑いしながら書いてくださいました。村田さんの温厚で繊細な一面が感じる素敵な字に仕上がりました。



Fantastic!

地域との絆



ギターやハーモニカを演奏しながら、入居者の皆さんと一緒に歌う機会を設けて下さる片倉剛さん、狭間利夫さんのお二人は「T2」というユニット名で地域の様々な場所で開催のボランティア活動をされています。

お二人は活動するうえで「皆さんと一緒に歌えるように心がけています。急に声を出すように言われても出せないでしょうし、初めは幅広い世代の方が知っている唱歌を歌います。知っている歌は自然に声を出せる入口になりますね。それから世代に合わせた歌謡曲を歌っています。鹿寿苑さんには自由に活動させてもらっているのだからありがたいです。」との想いを語られました。

音楽を通じて、皆さんに笑顔をくださりありがとうございます。



剛 (Takeshi) さん 利夫 (Toshio) さん
の2人で『T2』

ボランティアさんありがとう

※順不同



- * 北野朝枝様
- * 若狭タカ子様
- * 池本早代子様
- * 酒井幸子様
- * 八十田國子様
- * 山田理陽様
- * 米田信子様
- * 澤井澄代様
- * 宮崎イミ子様
- * 細川敏子様
- * 田中久美子様
- * 野田恵子様
- * 袋井一枝様
- * 鹿西地区民生委員
児童委員連合会様
- * ろくせいひな菊の会様
- * 鹿島更生保護女性会様
- * 中能登町女性協議会様
- * 沢ボランティーズ様
- * 友愛グループ様
- * 久江ガールズ様
- * 梅の里グループ様
- * ビハールかしま様
- * 町駒音楽教室様
- * あすなろ会様
- * ウィークス様
- * 田鶴浜高校様
- * 鹿西高校様
- * 中能登民謡会様
- * 仏乗寺様
- * T2様

(平成三十年六月〜九月)



ご寄付に感謝します

- * 長谷喜八郎様
- * 山形 宏様
- * 宮下誠一郎様
- * 山田 雅明様
- * 大島 勝子様
- * 中能登民謡会様

(平成三十年六月〜九月)



西日本豪雨災害義援金

鹿寿苑職員親睦会では十万九千四百九十一円を西日本豪雨災害義援金として、中能登町に寄託しました。「社会福祉に携る者として少しでも被災者の助けができれば」という思いを込めて届けました。



編集後記

「気象病」という言葉をご存じでしょうか？急激な気候の変化によって頭痛やめまい、吐き気、だるさや気分の落ち込みなどの不調を引き起こされる現象です。私達も妙なだるさを感じながら、過ごしてきました。近年は異常気象が起りやすく、体調を崩す方が増えています。皆様もお気を付けてお過ごしください。

